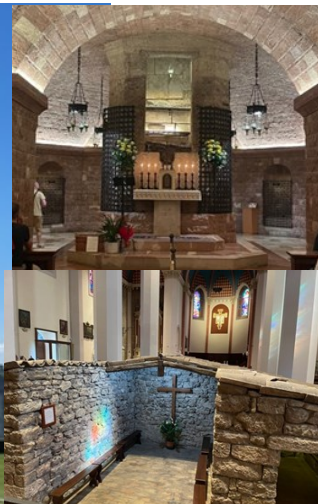


聖フランシスコ特別聖年（2026年1月10日から1年間）



聖フランシスコに倣い

主任司祭 ビジュ・キシヤケール

教皇レオ14世は、今年、アッシジの聖フランシスコがなくなつてから800年を迎えるにあつて2026年1月10日から2027年1月10日までの一年間を聖フランシスコの特別聖年として定められました。

聖フランシスコは裕福な商家に生まれましたが、投獄と重病を経て回心し、財産を放棄して「清貧」と「自然愛」をもとにフランシスコ修道会を創設しました。小鳥に説教したという逸話や全被造物を兄弟と呼んだ自然保護の人として知られています。

その思いに倣い、南山教会敷地内の木々の保護を大切にし、特に、日本人の古くからの風習とも言える「さくらを愛でる」ために、サクラの木々の保護を兼ねて、生い茂った他の木の伐採、剪定などを行い、敷地内の安全と風通しをよくすることを評議会で決めて、信徒の皆さんにも、長い期間をかけて周知し、先週その作業が完了しました。今後、教会敷地内に芝生、ばら、枝垂れ櫻などを植えて整えていき、自然を大切に育て、自然の恵みを味わっていかうと思います。

奇しくも、昨年南山教会75周年記念巡礼にイタリアのアッシジに行き、フランシスコの生まれ故郷、彼が全ての財産を放棄して貧しい生活を送るために仲間と一緒に作った住まいと祈りの家が原型の形で保存してある教会を訪れることができました。また、フランシスコが洗礼を受けた教会、彼の埋葬してある教会などを訪れ、街全体がフランシスコのために作られているように感じました。キリストを愛した人として聖痕（ステイグマ）を受け、晩年、祈りの最中にキリストと同じ傷を身体に受けたと伝えられています。そして1226年10月3日に44歳で死去しました。アッシジの聖フランシスコは貧しい人のために生き、現代においても清貧と環境保護、平和の象徴として世界中から尊敬されています。2000年に、アッシジの「聖フランシスコ聖堂と関連修道施設群」は、世界遺産に登録され、宗教を問わず多くの人の訪れる場となっています。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第4土曜日 午前10時30分 子供のミサ(ナザレ館)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時
ゆるしの秘跡は各主日ミサ前に受けることができます。

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時（ミサ前4時半聖体賛美式）
日曜日 午前8時・10時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後2時

巡礼記(11・12月) 大川 隆
○東京大司教区 北町教会 (11月3日)



残る町の富山教会は、パリ外国宣教会に始まり、百年以上前には神言会、現在はフランシスコ会が布教担当しています。聖堂前には「浦上キリシタン流配の地」の石碑が建てられ、当時の迫害の様子が刻まれています。祭壇の彫刻はとても素敵で、ステンドグラスを通して光が差し込む中で祈ることができました。

○名古屋教区 福井教会 (11月4日)



守護の聖人に聖アンドレアを捧げる北町教会は、ドイツのケルン教区からの多額の寄付により建てられました。幼稚園を併設し、ペトロ組、テレジア組と名付けられています。5月には色とりどりのバラが咲き、青い空、白い教会の建物が映えて美しいそうです。

○名古屋教区 富山教会 (11月4日)



北陸新幹線の敦賀延伸で再開された福井駅前には、あちこちに恐竜のミニチュメントが座しています。新幹線の車窓からも教会の緑色の屋根の塔を見つけることができました。名勝・養浩館庭園や福井城跡などが近くにあり、大通りに面している割には静かに祈ることができそうです。

○名古屋カテドラル布池教会 (12月28日)

布池教会で捧げられた通常聖年

閉幕の司教ミサに与りました。司教様からは今日で終わりではなく「希望の巡礼者」として新しい道を歩んでくださいとのお話がありました。2026年はアッシジの聖フランシスコ没後八百年の特別聖年ということで、ゆかりの教会などを訪ねてみたいと思います。

典礼一口メモ

♪香部屋の窓から♪ 第89回
「共同祈願」のお話 その2
典礼委員長 新内飛鳥

今回は意向文を作るにあたって守るべき約束事や滑らかに祈るための工夫を紹介します。

まずは「簡潔に」、意向には「そして」や「また」のような接続詞が入らないように気をつけた。意外と「また」を使つてつないでしまう例が多いです。こうしてしまうと一つの意向文の中に二つが入り込んでしまうので欲張りな感じもします。そして解説的にならないことも大事です。いま一つ耳寄りな話は「聖書と典礼」に記載された文章は例文に過ぎない、ということ。可能な限り共同体全体の願いを表明することが望ましいのです。ただし、堅信、結婚、葬儀などの特別な祭儀においては、考慮して意向の順序を決めることができます。ですが、必ずこの四つの分野に触れる

意向を設ける。意向を必要以上増やさない。ありふれた意向を避けるように配慮することが大切です。加えて「聖書と典礼」の意向は数週間、数ヶ月間前に作成されたものであることを念頭におき、ミサが実際に捧げられるその日、その時、祈りを必要としている人々(災害の被害者、社会的、政治的、世界の情勢を考慮)のため、各共同体、各小教区でできる意向を作成することが望ましく理想的です。

これらのことを踏まえ作られる意向文は、まず初めに、誰(父なる神なのか、キリストなのか、あるいは聖霊)に向けられた祈りなのか意識します。そして何かのためではなく、誰かのために祈るようになります。気を付けることは個人的な祈りやアドバイス、お知らせや解説などにならないようにします。聴く人皆がともに祈ることのできる祈りを目指します。共同祈願は一同の祈りですから、まるでスピーチのように原稿の朗読にならないようにします。具体的な文字数が決まっている訳ではありませんが日本語で作る場合、50文字前後で作ると文章全体の長さは望ましく収まります。聞いていても辛くないです。

依頼を受けて意向文を作る機会

を得たならば、これらを念頭に置いてお作りになることが望ましいです。また、言葉は目で読んだ時と声に出した時には印象が変わります。美しく書かれた言葉も口に出すと読みづらかったり聴きづらかったり意味が伝わらないこともあります。完成した意向文は一度口に出してみると良いでしょう。できれば、実際の場面でそれを読み上げる奉仕者自身に試してもらうといいでしょう。

主任司祭より

南山幼稚園の子どもたちが、南山教会へ今年もクリスマス献金を届けてくださいました。

献金額 金一万円



灰の水曜日”について

川原 稔

●灰の水曜日とは何か

灰の水曜日(2月18日)は、カトリック教会において四旬節の始まりを告げる重要な日である。この日、信者は額に灰を受け、「あなたは塵であり、塵に帰る」(創世記3・19)という言葉を感じ起す。これは人間のはかなさと罪深さを自覚し、神の前にへりくだるためのしるしである。灰の水曜日は、単なる儀式の日ではなく、回心と刷新への招きとして教会が定めた霊的出発点である。

■教会の教えと律法的意味

教会法は、灰の水曜日を大斎・小斎の日として定めており、信者に節制と悔い改めを求めている。これは十戒の精神、とくに神を第一とし、自己中心性から離れる生き方と深く結びついている。また「教会の六つの戒め」は、信者が教会の定める悔い改めの規律を守る義務を明確に示す。要理は、外的な行いよりも内的回心こそが重要であると教え、灰はその内面の姿勢を表す象徴なのである。

■福音と秘跡的視点から

福音書においてイエスは、「人に見せるために断食するな」(マタイ6・16)と語り、悔い改めは神との関係の中で行われるべきだ

と示された。灰の水曜日の典礼は、秘跡ではないが、秘跡的性格を持つ典礼行為であり、洗礼によつて始まった回心の道を新たにする働きをもつ。公会議や教会文書も、四旬節を復活祭への準備として位置づけ、信者が祈り・断食・施しを通してキリストの過越

★現代に生きる信者への招き

灰の水曜日は、過去の罪を振り返る日であると同時に、新しい生き方へと向かう希望の日である。灰を受けることで、信者は自らの弱さを認めつつ、神のいつくしみに信頼する決意を新たにする。教会の教えに導かれながら、この日を真の回心の始まりとして生きるべき、四旬節は単なる我慢の期間ではなく、信仰が深められる恵みの時となるのである。

ワンポイント・ひらめき

秋元恭子

あるテレビドラマに、「私失敗しないので」と言う名セリフがあります。「私はダメな人間です。役立たずの人間です。」と言つて自分を卑下する人がいます。一見謙遜はい!?

でもそれはあなたを創造された神様に対して「私は神様の失敗作です。」と言っているようなもの

ではありませんか。神様は言われるでしょう。「わたしは失敗しませんから。」と。そこに常に心を向け、喜びましょう。

ヨセフ会新年会

1月18日



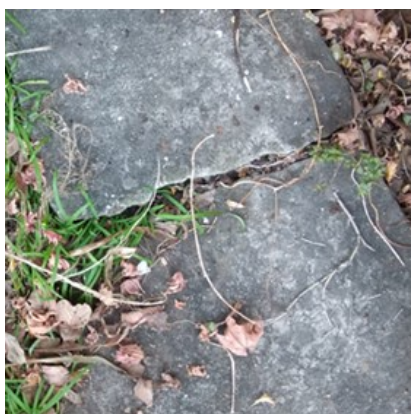
敷地内の樹木手入れ、管理について

長谷川直重

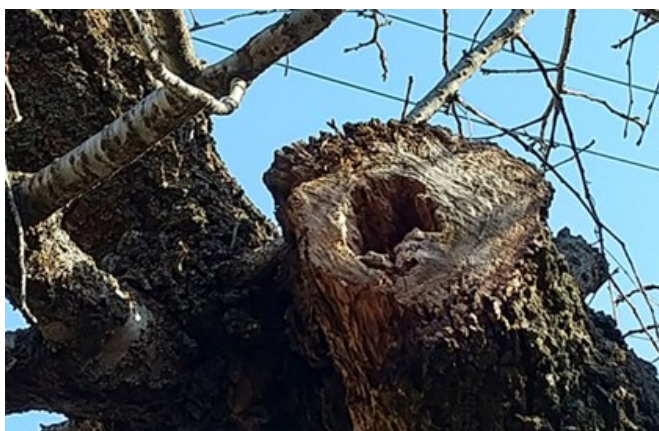
敷地内の樹木管理はパウロ神父もかなり行われ、危険な樹木の一部は除去されましたが、まだ手入れ途中でした。今回さらに手入れ管理されるとの事で、敷地内外の安全がさらに確保される事と思います。

しかし今回計画されている箇所だけでは不十分と考えます。木は大きく高くなるにつれ、地表部分を支えるため地下に多くの根を張り、その根はどんどん太くなり周りの設備に影響を与え時に破壊します。

その一つに聖堂入口右側、聖堂入口屋根部の排水管が破壊されており、修理に50万円近い費用が掛かったと聞いています。今は物的被害で済んでいますが、倒木や枯れ枝の落下によって人的被害が出る可能性もあります。下の写真は我が家の門扉付近のコンクリート製の通路ですが、梅の根が太く大きく成長したためコンクリートが持ち上げられ割れてしまいました。



左の写真は排水溝に根が入り込んで排水溝の水を吸って成長しています。5年程前に取り除きましたが、すでに写真のように多数の根が入り込んでおり、このまま根が成長すると排水溝が破壊されます。



左の写真は根元幅50cm以上ある樹齢70年以上の山桜の枝を落とした跡です。太さ20cm近くある枝が枯れたため落下すると危険なので切断了しました。桜は固く重く人に当たると大変な事故になります。



左と下中央の写真は山桜の樹皮が盛り上り一部は裂けてきています。いつ倒木するか分かりません。

右の写真は山桜の根が公道上のL字溝を持ち上げ破壊したため修復した跡です。

又、電力会社は定期的に送電線等に木の枝などが当たることがないか巡回監視しています。

私の家の木が、風が吹くと送電線に当たり電線の被覆を傷つける恐れがある為、対策対応する必要がありますと言われたことがあります。

近所の人、通りかかった人からは木があつていいですね、花があつていいですねとよく言われます。

手入れも管理もしたことのない人、傍目には簡単に話されますが、樹木の安全確保のためにはかなりの配慮と労力が必要になります。



教皇レオ十四世からの祝福
(聖堂後方)



教会学校・中高生会合同餅つき
1月18日

今回、何十年も教会敷地内の樹木の剪定、伐採をしてこなかったため、樹木が大きくなり、大型クレーン、高所作業車2台に12名体制で3日間の大掛かりの剪定、伐採となりました。

この機会に敷地内の樹木の保存を考えると毎年こまめの手入れが必要と考えます。数年一度に行うとなると樹木が生い茂ったり、密集のため腐敗したり、スズメバチの巣、その他病気などが原因で木々が傷んでしまっていることが判明しました。樹木が密集すぎたためたくさんのおさくらの木が傷んでしまっていることもありました。また、これから、多くの皆さんに楽しんでもらえるように管理しやすいバラ、シダレサクラなどを増やしていくことを評議会で確認しました。

南山学園で樹木の手入れを行っている三寿園さんは、このたび、必要に応じた伐採、剪定をしてくださいました。
今後の敷地内の維持管理に皆様のご支援をお願いします。

営繕委員会



生い茂っていた樹木の中から
見つかったスズメバチの巣



電線に架かっていた部分 (公道側)





駐車場入り口
(ナザレ館側)





司祭館側





大聖堂左手・駐車場



伐採後 ナザレ館側・道路側



(ナザレ館側から大聖堂を望む)



(学園講堂側から大聖堂を望む)

無事に終了。三樹園の皆様ありがとうございました。

第10回小教区宣教司牧評議会

報告・連絡事項

2月1日

1. 2・3月予定確認(信徒代表)

紙面で確認があった。

2月18日灰の水曜日ミサは7時・10時・19時、2月21日(土)洗礼志願式、3月15日四旬節黙想会・ミサは9時半多言語(英語ミサなし)、3月15日黙想会後に共同回心式。

2. 教会の設備について

(営繕委員会)

教会周辺の木々の剪定、伐採について南山学園が依頼している三樹園さんに調査を依頼し、伐採・剪定が必要な箇所を特定した。その後評議会で説明し、評議会の総意として教会のお知らせ、掲示板にて、剪定・伐採が必要である理由と、場所を信徒にお伝えし理解を頂いた。(問い合わせ、質問などはありませんでした)

2月3日から5日にかけて、3日間伐採・剪定作業があります。駐車場の入り口が規制されます。

3. 来年度信徒代表の選出について(信徒代表)

主任司祭からの提案を受け、例会に出席していない方にも信徒代表について意識してもらうために、ミサのお知らせで周知を行っ

た。3月には決定します。

4. マリア会新年会について

1月16日に木曽路で開催。48名(内司祭3名)の参加があった。

5. ヨセフ会新年会について

1月18日マリア館ホールにて開催。17名の参加があった。

6. その他

2月11日(水)13時からカテドラル布池大聖堂にて松浦司教様の司式で信徒協のミサを行います。その後、15時頃から地下ホールにて茶話会を行います。皆様の参加を待っています。

審議・相談事項

1. 大聖堂やトイレなどを毎月みんなで掃除する日を設ける件(信徒代表・典礼委員会・ヨセフ会)

世代を超えて多くの方々が参加していただくために、これから大聖堂やトイレなどを毎月みんなで掃除する日を毎月の第2日曜日に設定する。これまでヨセフ会が行ってきた区域分担の中に聖堂と聖堂横のトイレを位置付け、清掃を行っていく。具体的な掃除の仕方について典礼委員会で確認する。5月を目処に開始します。

2. 信徒の地区別集会について(主任司祭)

教会の信徒を郵便番号の順に幾つかの地区に分け、各地区に指導

司祭をつけ、定期的に集会を開いていくことを考えている。6月の信者全体集会までに叩き台を作りたい。

吉祥寺教会では地区集会を実施している。地区ごとの意見を聞いたりしている。

3. 75周年記念誌について(記念誌編集委員長)

子どもの絵を加え、表紙を2月15日まで公募し、3月に千部発行する予定。費用は75万円ほどかかる見込み。相見積りの資料を確認しました。

4. 名古屋マツクのパザー手伝について

4月12日(日)城北橋教会にて10時45分〜16時の予定で開催される。販売物品の提供とお手伝について、掲示板とお知らせで、信徒に知らせる。

5. 評議会資料のPDF化について(信徒代表)

印刷費と作業負担を抑えるため、資料のPDF化を進める。

6. 教会敷地内へのバラ・枝垂れ桜の植栽について(主任司祭)

あまり高くない木、木の植栽で、教会の外構を整えたい。

7. ミサ時刻の変更について(信徒代表)

10時ミサを9時半に移行することについて今後検討したい。

その他

駐車場内での事故を防ぐために納骨堂より奥の4台の駐車場を停めないようにしたい、香部屋入口側の2台の駐車場は障害者に限る、としたい。その代わりに、ナザレ館横に子供の安全を配慮して停められるようにと、司祭館にも停められるように整備したい。

教会のお知らせで維持献金額の報告がありますが、南山教会の維持には一般の信者さんが想像するよりも多額の維持費がかかります。勘違いを生まないように配布物や口頭での報告はしない様にして教会内での掲示に止める方針について意見を募ります。

各会報告

典礼奉仕者の会より、特に土曜日に奉仕できる方を募っております。それ以外でも奉仕できる方も歓迎しております。典礼委員・事務まで連絡をお待ちしております。

マリア会より、復活祭ミサ後の茶話会について早めに方針を決めてほしいとの事です。

教会学校・中高生会より、1月18日に中庭で餅つきと焼き芋を、教会学校・中高生会合同で行いました。

次回 3月1日

成人の祝福

2026年元旦

成人を迎えられた方々は次の通りです。

ボーベフ マヨ
ボーベフ ハンナ
芳賀 美月
服部 優
服部 愛



アッシジの聖フランシスコ没後800年の特別聖年に与えられる免償に関する教令

教皇庁内赦院は、「聖フランシスコ年」にあたって教皇の意向に従って公布する本教令により、通常の条件（ゆるしの秘跡、聖体拝領、教皇の意向による祈り）の下に、以下の人々※に〈全免償〉を与えます。この〈全免償〉は代禱の形式で煉獄の靈魂にも適用されます。

※信者は、罪から離れた心をもって、何らかのフランシスコ会の教会、ないし聖フランシスコにささげられた、ないし、いかなる理由によつてであれ聖フランシスコとつながりのある世界のあらゆる地域の巡礼所を巡礼の形で訪れ、そこで聖年の典礼に敬虔に参加し、または少なくとも適切な時間、敬虔な黙想を行い、神に祈りをささげます。この祈りの中で、聖フランシスコの模範に倣い、心の中に隣人に対するキリスト教的愛の思いと、諸民族の間の一致と平和への真の願いがあふれ出ることを求め、終わりに、主の祈りと、信条と、聖なるおとめマリア、アッシジの聖フランシスコ、聖クララ、フランシスコ会家族のすべての聖人への祈願を行います。

教皇庁内赦院は1月16日、教皇レオ十四世が2026年1月10日から2027年1月10日まで、聖フランシスコ没後800年を記念する「聖フランシスコ年」とすることを発表し、同期間に全免償を与える教令を公布しました。

カトリック中央協議会

アシジの聖フランシスコ
平和を求める祈り

神よ、わたしをあなたの平和の道具としてお使いください
憎しみのあるところに愛を
いさかいのあるところにゆるしを
分裂のあるところに一致を
疑惑のあるところに信仰を
誤っているとところに真理を
絶望のあるところに希望を
闇に光を
悲しみのあるところに喜びを
もたらすものとしてください
慰められるよりは慰めることを
理解されるよりは理解すること
を
愛されるよりは愛すること
わたしが求めますように
わたしたちは、与えるから受ける
ゆるすからゆるされ
自分を捨てて死に
永遠のいのちをいただくのですから

信者の消息

帰天

神の栄光にあずかれますように

チェチリア 打田 佐智子 (94歳)
ヘレナ 南館 敬子 (84歳)
クララ 山本 祐子 (66歳)
マリア・テレジア 古橋 和子 (93歳)



南山教会創立75周年記念ボールペン ¥600 (税込み)



昨年12月、創立75周年を喜びと感謝のうちに
お祝いしました。
記念して75周年記念ボールペンを売店で販売
しています。
色は黒と青。インクの色は共に黒です。記念に
また、プレゼントに、是非お求めください。

事務

2026年2 - 3月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
2月	2(月)主の奉献 18(水)灰の水曜日(大斎・小斎) 22(日)四旬節第一主日	18(水)灰の水曜日ミサ 22(日)洗礼志願式	1(日)小教区宣教司牧評議会 6(金)マリア会例会(懇談会) 21(土)典礼委員会 28(土)子ども部屋 (日)ヨセフ会班長会 (土)要約筆記付きミサ	1(日)宣教司牧評議会 7(土)殉教者祭(栄國寺)(高山右近) 21(土)レジオマリエ名古屋クリア 18(水)～四旬節愛の献金(四旬節中)
3月	聖ヨセフの月 19(木)聖ヨセフ 25(水)神のお告げ	15(日)四旬節黙想会・共同回心式 (930ミサのみ)	1(日)小教区宣教司牧評議会 (土)典礼委員会 6(金)マリア会例会(懇談会) 8(日)中高生会卒業式・終業式 教会学校卒業式・終業式 28(土)子ども部屋 (日)ヨセフ会班長会・エマオの会 (土)要約筆記付きミサ	8(日)城東ブロック会議 21(土)レジオマリエ名古屋クリア 21(土)司教座聖堂獻堂記念日